

(参考) 指標から見る新型コロナウイルス感染症の影響

新型コロナウイルス感染症は、人々の行動や社会経済活動に大きな影響を及ぼしています。8つの「重点目標」及び6つの「政策推進の基本方針」を構成する32の「重点政策」に関係する指標の最新値から読み取れる、新型コロナウイルス感染症の影響は以下のとおりです。

【マイナスの影響】

内容	影響があった指標の例	主な指標の推移
観光業への打撃	<p>観光消費額(重点目標④) <P7_{ほか}> 2020年に引き続き2021年は2年連続で減少 [2019年:8,769億円→2021年:5,154億円] (右図参照)</p> <p>延べ宿泊者数(関連目標3-3) <P16_{ほか}> 2020~21年はコロナ前と比較して低水準 [2019年:1,805万人→2021年:1,084万人]</p>	<p>重点目標④ 観光消費額</p> <p>出典：長野県観光入込客統計(観光部)</p>
移動制限や外出自粛	<p>高校在学中に海外留学した高校生の割合 (関連目標1-7) <P57_{ほか}> コロナ前までの上昇傾向が一転してほぼ0に [2018年度:0.96%→2021年度:0.03%]</p> <p>公共交通機関利用者数(関連目標3-6) <P16_{ほか}> 目標値(103,000千人)を超えていたが急減 [2018年度:104,813千人→2020年度:69,077千人] (右図参照)</p> <p>銀座NAGANO来館者数 <P22_{ほか}> コロナ前の水準の半分程度まで減少 [2018年度:998千人→2021年度:470千人]</p>	<p>関連目標3-6 公共交通機関利用者数</p> <p>出典：企画振興部</p>
人と人との直接的な交流機会の減少	<p>いずれもコロナ前と比較して低水準</p> <p>都市農村交流人口(関連目標3-5) <P70_{ほか}> [2018年度:622,925人→2021年度:198,849人]</p> <p>県立文化会館ホール利用率(関連目標3-10) <P16_{ほか}> [2018年度:69.1%→2021年度:48.8%]</p> <p>県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数 (関連目標5-1) <P20_{ほか}> [2018年度:202組→2021年度:75組] (右図参照)</p>	<p>関連目標5-1 県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数</p> <p>出典：県民文化部</p>

【プラスの影響】

内容	影響があった指標の例	主な指標の推移
地方回帰の動き	<p>社会増減(国内移動)(関連目標3-1) <P16_{ほか}> 2021年は目標値(△1,000人)以上に社会減の幅が改善 [2019年:△4,531人→2021年:△577人] (右図参照)</p> <p>移住者数(関連目標3-2) <P16_{ほか}> 2021年度に初めて目標値(2,900人)を超過 [2018年度:2,315人→2021年度:2,960人]</p> <p>県内出身学生のUターン就職率(関連目標2-15) <P9_{ほか}> 地方回帰意識の高まりに加え、オンライン就活でUターン就職のハードルが低下し回復 [2019年3月卒:35.3%→2021年3月卒:38.4%]</p>	<p>関連目標3-1 社会増減(国内移動)</p> <p>出典：毎月人口異動調査(企画振興部)</p>
オンラインの利活用	<p>電子申請利用件数 <P77> 行政への各種申請を電子申請化したことでコロナ前の水準から3倍程度に増加 [2018年度:83,561件→2021年度:236,502件]</p>	<p>電子申請利用件数(県分)</p> <p>出典：企画振興部</p>